



進路だより

大阪府立東淀川支援学校 令和 8年 1月 23日 第9号



外部機関での進路講話について

今年度も、昨年に引き続き地域連携の取り組みとして、府立思斉支援学校で開催された「大阪市北東ブロック合同研修会」にて『支援の必要な児童生徒の進路について』という題でお話をさせていただきました。

今回は、高等部の進路に限らず小学部や中学部での進路に関する取り組みやキャリア教育についてのご紹介をいたしました。

参加された方には、地域の小学校や中学校の先生も多くおられ、東淀川支援学校で取り組んでいる進路の取り組みについて知っていただく良い機会となりました。

研修会後のアンケートでは、支援の必要な児童生徒の進路について具体的なイメージを持つことができた、それぞれのステージで進路には様々な選択肢があることを知れて良かった等のご意見をいただきました。支援の必要な児童生徒の進路学習についてご質問もいただくなど大変有意義な時間になりました。



高等部2年 出前授業について

12月3日(水曜日)2・3・4時間目、明治安田生命保険相互会社より講師を招き、「みんなで考えるお金と保険の話」というタイトルで出前授業を行っていただきました。

日常生活の何気ない行為が、実は立派な「契約」として成立していることや、手元に現金がなくても買い物ができてしまう仕組みなど、生徒たちは驚きながら学んでいました。

1か月の生活費の内訳を示した表を見た際には、光熱費や教養娯楽費など、聞き慣れない用語が並んでおり、「一人暮らしをするなら、これを全部考えなあかんねんな…」とギョツとする生徒もいました。

中には「自分はなんでもできる」と思っている様子の生徒もありますが、彼らはまだ2年生。今回のお金の学習を通して、自分たちがご家族の庇護のもとで生活しているという現実にあらためて向き合ったようで、大変貴重な学習の機会となりました。

